

平成18年度予算

総額で約479億円を計上

国からの補助金を減らし、代わりに税源を地方に移譲し、さらに地方交付税を見直すと、三つの改革を一度に行う「三位一体改革」によって、補助金が削減され、さらに地方税産業の不振などによって、市税収入の伸び率も依然として停滞しており、今以上に効率的な行財政運営を進める必要があります。

このような厳しい状況の中、平成十八年度の当初予算は、最小の経費で最大の事業効果をもたらすために、的確な事業選択を行い、市民生活に直結した必要不可欠な施策を優先的に計上しました。

予算総額は、四百七十八億円で、一般会計で百八十三億三千三百三十四万七千円、企業会計で百七億八千五百六万円です。

前年度当初予算と比較しますと、一般会計で6.1%の減、特別会計で3%の増、企業会計で0.9%の増、総計で1.1%の減となっています。

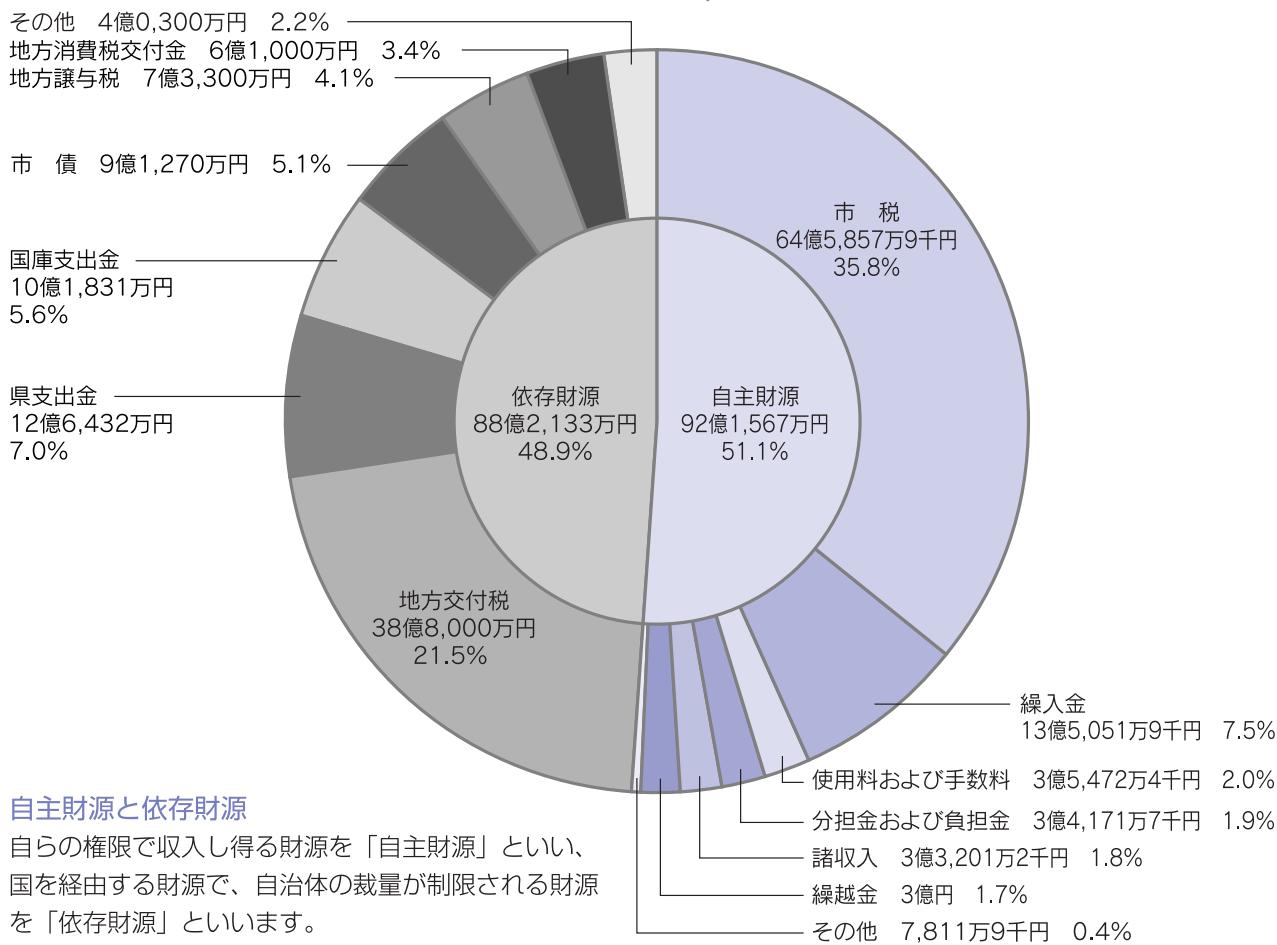
平成18年度当初予算(歳出)の会計別内訳と前年度との比較

	会計名	平成18年度当初	平成17年度当初	前年度比
一般会計	民生費	51億6,810万円	50億1,235万円	3.1%
	土木費	30億5,921万円	24億8,822万円	22.9%
	教育費	23億1,786万円	30億6,498万円	△24.4%
	衛生費	19億1,213万円	30億3,972万円	△37.1%
	総務費	18億2,966万円	18億9,499万円	△ 3.4%
	公債費	17億6,238万円	18億1,428万円	△ 2.9%
	その他	19億8,768万円	18億8,546万円	5.4%
計		180億3,700万円	192億0,000万円	△ 6.1%
特別会計	曾木地区市有林管理	1,443万円	107万円	1,248.6%
	下水道事業	36億0,728万円	33億7,993万円	6.7%
	交通災害共済	2,214万円	2,181万円	1.5%
	国民健康保険	58億6,540万円	57億9,203万円	1.3%
	自動車駐車場事業	7,500万円	7,462万円	0.5%
	老人保健	58億0,395万円	60億8,311万円	△ 4.6%
	介護保険(保険勘定)	33億3,884万円	29億4,392万円	13.4%
	介護保険(サービス勘定)	2,024万円		
	農業集落排水事業	2億3,426万円	1億8,902万円	23.9%
	土岐市・瑞浪市介護認定審査会	4,562万円		
企業会計	土岐市・瑞浪市障害者自立支援認定審査会	622万円		
	計	190億3,335万円	184億8,550万円	3.0%
	病院事業	80億7,641万円	83億0,957万円	△ 2.8%
	水道事業	27億0,865万円	23億7,866万円	13.9%
計		107億8,506万円	106億8,823万円	0.9%
合計		478億5,541万円	483億7,372万円	△ 1.1%

※端数処理の関係上、一部数字が合わない場合もあります。



平成18年度一般会計予算 歳入の内訳 総額 180億3,700万円



市民一人当たりで計算すると…

(2月末日現在人口 63,877人で計算)

市 税 負 担 額	
市民税 (個人分)	31,688円
固定資産税	46,563円
都市計画税	7,738円
その他 8,158円	
合 計 101,110円	

使われる一般会計予算	
民生費	80,907円
土木費	47,892円
教育費	36,286円
公債費	27,590円
その他 31,117円	
合 計 282,371円	

※端数処理の関係上、一部数字が合わない場合もあります。

